

【 がん関連の資格の配置状況 】

【 医師 】

認定・資格の種類	配置人数	がんに対しての活動内容
がん治療認定医	8	手術、薬物療法、放射線療法などの適切な選択を支援し、最新の医学的根拠（エビデンス）に基づいた治療方針を分かりやすく説明します。地域医療機関との連携や後進の教育にも関わっています。
緩和医療認定医	1	がんやその他の重い病気を持つ患者さんの苦痛を和らげ、生活の質（QOL）を向上させるための専門的な知識と技術を持つ医師です。
緩和ケア研修修了者	23	身体症状の緩和、精神的・心理社会的支援や患者様・ご家族様の意思決定の支援をします。（診断時からの緩和ケアの提供）
がんリハビリテーション修了	5	がん患者様の機能障害や生活上の問題を評価し、多職種チームの一員として適切なリハビリテーションを提供・調整する。

【 看護師 】

認定・資格の種類	配置人数	がんに対しての活動内容
がん看護認定看護師	1	がん認定看護師は、患者様が診断を受けた時期から治療期、再発・終末期、さらには在宅療養まで、がんの経過全体を通して支援する重要な専門看護師です。
がん看護認定看護師（乳がん看護）	1	がん認定看護師は、患者様が診断を受けた時期から治療期、再発・終末期、さらには在宅療養まで、がんの経過全体を通して支援する重要な専門看護師です。
認定看護師（がん薬物療法看護）	1	がん薬物療法を受ける患者が安全に治療を継続し、その人らしい生活を維持できるよう、専門的な看護を実践するとともに、医療スタッフへの教育や相談支援を行います。
皮膚・排泄ケア認定看護師	1	創傷（Wound）」「ストーマ（Ostomy）」「失禁・排泄（Continence）」の3分野を専門とし、患者さんのQOL（生活の質）向上を支援する専門看護師です。直接ケアを行うだけでなく、スタッフ教育や院内のケア体制づくりをしています。
感染管理認定看護師	1	感染症を「治療する」だけでなく、感染を「予防する仕組みづくり」を担う専門看護師として、医療安全と質の向上に重要な役割を果たしています。患者・利用者・職員の安全を守っています
クリティカルケア（集中ケア）	2	生命の危機にある患者様を対象に、集中的な監視と高度な医療介入を行っています。単に延命するだけでなく、回復のための治療を並行し、多職種チームで取り組んでいます。
心不全認定看護師	1	心不全患者さんの「再入院予防」と「生活の質（QOL）向上」を中心に、医療チームの中で専門的に活動しています。患者様が自分らしく生活できるよう支援しています。
脳卒中認定看護師	1	脳卒中（脳卒中）患者様の急性期から回復期・生活期までを通じて、専門的な看護を提供し、再発予防と生活の質向上を支えています。チーム医療の中核として活動しています。
特定行為研修修了者	6	医師の手順書に基づいて医療現場の判断・実施ができ、医師不在時でも素早く活動しています。治療の遅れを減らす様に努めています。
手術看護認定看護師	1	手術室における高度な専門性を持ち、周術期（手術前・中・後）の看護の質と安全性を高めています。単なる手術介助ではなく、「患者中心の安全管理」に努めています。
緩和ケア研修修了者	8	身体症状の緩和、精神的・心理社会的支援や患者様・ご家族様の意思決定の支援をします。（診断時からの緩和ケアの提供）
両立支援コーディネーター	1	病気の治療や療養を続けながら「仕事を続ける・復職する」ために、本人・医療機関・職場の間をつなぎ調整する専門的な支援をしています。
がん相談支援センター（1）～（3）	1	複雑な医療・社会問題等の難しいケースの相談に対応し、必要に応じて院内外が多職種と連携を取り、心理的サポートをしています。
ACPファシリテーター研修修了	1	Advance Care Planningの考え方に基づいて、単に医療的判断を伝えるのではなく、本人・家族・医療・ケアチームの間で「価値観に沿った意思決定」ができるよう調整しています。
小児・AYA世代の妊孕性温存療法研修修了	1	患者様に対する妊孕性温存の意思決定支援と医療連携の中心的役割を担っています。費用等の経済的負担に関して支援しています。
日本緩和医療学会 ELNEC-Jコアカリキュラム	1	緩和ケアを必要とする人や、人生の終焉にある患者様とご家族をサポートしています。患者様のニーズに合わせた必要とするケアを提供できるように努めています。
医療リンパドレナージュセラピスト課程修了	1	日常生活での姿勢・運動・セルフケア指導、手足のむくみの軽減や悪化予防を支援します。医療リンパドレナージュの実施しています。

【 コ・メディカル 】

認定・資格の種類	配置人数	がんに対しての活動内容
がんリハビリテーション修了（理学療法士）	17	がん患者様の機能障害や生活上の問題を評価し、多職種チームの一員として適切なリハビリテーションを提供・調整する。
がんリハビリテーション修了（作業療法士）	9	がん患者様の機能障害や生活上の問題を評価し、多職種チームの一員として適切なリハビリテーションを提供・調整する。
がんリハビリテーション修了（言語聴覚士）	4	がん患者様の機能障害や生活上の問題を評価し、多職種チームの一員として適切なリハビリテーションを提供・調整する。
緩和ケア研修修了者	12	身体症状の緩和、精神的・心理社会的支援や患者様・ご家族様の意思決定の支援をします。（診断時からの緩和ケアの提供）
がん相談支援センター（1）～（3）	2	複雑な医療・社会問題等の難しいケースの相談に対応し、必要に応じて院内外が多職種と連携を取り、心理的サポートをしています。
終末期ケア専門士	4	「延命中心」ではなく、人生の最終段階をその人らしく、穏やかに過ごせるよう支援しています。